

愛媛民芸館 明屋敷238-8 TEL0897-56-2110

故エドワード・ヒューズ回顧展 1月14日(月)まで
東西の架け橋となった英国人陶芸家、国画会会員の故エドワード・ヒューズ氏の回顧展です。

干支郷土玩具展 1月31日(木)まで
全国各地の伝統的な子(ね)の郷土玩具を展示しています。

1月の休館日：毎週月曜日(14日開館)、1日(火)～3日(木)、15日(火)、16日(水)
開館時間：9時～16時30分

石鎚山ハイウェイオアシス館・椿交流館

小松町新屋敷乙22-29
TEL0898-76-3111 (オアシス) TEL0898-76-3511 (椿交流館)

第3回半川茂行陶墨展 1月31日(木)まで
日本三景を中心に旅の思い出の中で描いた水墨画と遊び心で創る陶芸作品を椿交流館で展示しています。

1月の休館日 石鎚山ハイウェイオアシス館：無休
椿交流館(椿温泉こまつ)：毎週水曜日(1月2日開館)
開館時間
石鎚山ハイウェイオアシス館：9時～18時
(有料展示館の入館受付は9時30分～17時30分)
椿交流館(椿温泉こまつ)：10時～22時(札止め21時30分)

考古歴史館 福武乙27-6 TEL0897-55-0419

四国征伐(天正の陣)史跡展

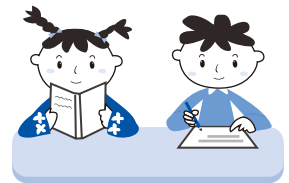
1月17日(木)～3月23日(日)

郷土にとって前古未曾有の大事件は何といっても天正の陣であろう。戦国争乱の時代、豊臣秀吉の命を受けた中国毛利勢三万余騎に対して郷土軍は高尾城・高峠本城に土佐の援軍五百を合わせ総計三千未満の兵力で敵の大軍を迎え撃ち、勇戦奮闘して相果てたのである。400年前の天正の昔に思いを馳せて、なぜ戦ったのか考えてみませんか。



考古学講座 1月19日(土) 13時～15時

テーマ：祭ヶ岡古墳
対象：小学生以上
講師：(財)愛媛県埋蔵文化財調査センター
山内英樹氏



1月の休館日：毎週月曜日(14日開館)、1日(火)～3日(木)、15日(火)、16日(水)
開館時間：9時～17時

高齢者等を火災から守ろう！

建物火災による死者数の約9割が住宅火災であり、そのうちの半数以上が65歳以上の高齢者です。

住宅火災による死者の多くは、高齢者が就寝中に「たばこ」や「暖房器具」が発火源となって布団や衣類に着火することで発生しており、死に至った原因は「逃げ遅れ」が大半を占めています。

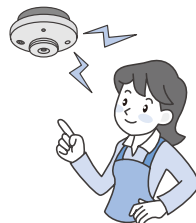
火災を早く知るため、住宅の寝室などに住宅用火災警報器の設置が義務付けられていますので、速やかに設置しましょう。

住宅用火災警報器の設置義務！

新築住宅は…平成18年6月1日から

既存住宅は…平成23年5月31日までに

寝室などへの設置が義務付けられています！



火災から高齢者を守る3つの心がけ

- ★高齢者だけを残して外出しない。やむを得ず外出するときは、隣近所に一声かけて出かけましょう。
- ★寝たきり、一人暮らしの高齢者がいるところでは、万一に備えて隣近所で助け合える協力体制を作っておきましょう。
- ★高齢者の部屋のカーテンや寝具類は、防災製品を使いましょう。

1月26日は文化財防火デー

文化財防火週間 1月23日～29日

昭和24(1949)年1月26日に法隆寺金堂から出火し、1300年の歴史を持つ日本最古の壁画が焼損しました。その後も貴重な文化財の火災が相次いだことから、文化財を火災や震災、その他の災害から保護するとともに、国民一般の文化財愛護思想の普及高揚を図ることを目的とし、昭和30(1955)年にこの日が「文化財防火デー」と定められました。

文化財を火災や地震などの災害から守るため、毎年全国的に文化財防火運動を展開しています。貴重な文化財を後世へ残していくため、地域の住民や消防機関などが一体となって文化財の防火に努めることは、私たち市民の重要な責務です。

